



2023年5月9日

各 位

会社名 **トランコム株式会社**
コード番号 9058 (東証プライム・名証プレミア)
代表者 代表取締役 社長執行役員 武部 篤紀
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション担当 臼木あゆみ
T E L 052-939-2011

業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年4月26日に公表しました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正がありました。それに伴い、2023年3月期の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に開示基準を上回る差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期の通期連結業績予想値と実績値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想値 (A)	百万円 171,500	百万円 7,800	百万円 8,000	百万円 6,000	円 銭 617.90
今回実績値 (B)	167,760	7,438	7,573	3,835	397.95
増減額 (B-A)	△3,739	△361	△426	△2,164	—
増減率	△2.2%	△4.6%	△5.3%	△36.1%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	162,984	7,990	8,190	5,291	540.24

2. 業績に与える影響

シンガポール共和国でビルメンテナンス事業を行う当社の連結子会社 Sergent Services Pte Ltd においては、コロナ禍でビルメンテナンスサービスの需要が低迷いたしました。また物流事業を行う Starlink Resources Pte. Ltd. 及び H&S Co Pte. Ltd. においては、主要顧客側の営業戦略変更により物流業務が縮小いたしました。上記内容から現在の事業環境を踏まえ、今後の事業計画を見直した結果、当初想定されていた収益が見込めなくなったため、2023年3月期第4四半期連結会計期間において、同社に係るのれん及び顧客関連資産等について減損処理を行うこととし、1,424百万円を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が前回の業績予想を下回る結果となりました。

2023年3月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表の「(訂正・数値データ訂正)2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以 上